

# 広徳寺通信

Letter from Koutokuji Temple 第15号



◆ 夏の函館湾。七重浜から北斗市をのぞむ

先日、被災地の保育園を訪ねる機会があった。津波による火災で町並みを失った山田町。「わたし今カセツに住んでるの」と女の子は笑顔で話す。

「カセツどう？」

「ひろーいよ」

「でもずっととはいれないんだって」。建物は仮設できてても日常はカセツできない。レクリエーションが終わってそのお礼にと、彼女が舞い踊って見せてくれた幼くも猛々しい虎舞とらまいが、土台だけを残した街を背に妙にリアルだった。

## お寺ニュース



### お盆のお寺参りでチャリティ寄席！

今年のお盆のお寺参りでは、落語家の三笑亭朝夢さんしょうていあさゆめさんをお招きして東日本大震災復興支援チャリティ寄席を開きます。笑って元気に被災地を支援しましょう。当日の募金もよろしく願いいたします。



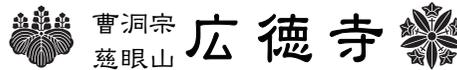
- 芸歴** 平成13年6月 三笑亭夢丸に入門  
平成13年8月 前座となる  
平成17年10月 ニツ目昇進
- 受賞** 平成13年 第1回夢丸新江戸噺優秀賞受賞

主催：広徳寺  
共催：公益社団法人 落語芸術協会  
公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会

## ひとくちコラム

今年の夏は去年とはうってかわって朝夕にすずやかな風が吹いている北斗市です。とはいっても、お盆が過ぎるまで夏は夏。涼しいままで終わるとも限りません。寒暖には敏感にいたいものですね。

住職



〒049-0162 北海道北斗市中央 2-3-14

TEL 0138-73-2032 FAX 0138-73-5500

✉ info@jigenzan.org www.jigenzan.org



## 寺こや坐禅塾

自分を見つめる！！

シンプルなあなたにいったんリセット！

日時：8月27日（土）

午後4時からはじまります  
（始まる10分前にはお越し下さい。）

参加費：100円

※ どなたでもご参加いただけます。

※ 足を組めない方にはイスをご用意しています。

上記日程以外でも坐禅の受付をしております。個人・団体問いません。まずはお気軽にお電話ください。

梅花講よりお知らせ

## 梅花流詠讚歌

講員さん随時募集してます！！

毎週 土曜日  
午後 1 時半  
～  
午後 3 時半

ご詠歌の練習が始まる前には、お誓いと般若心経を皆でお唱えしていますよ！





## 第13回 「お盆の由来」

盆・正月は日本の二大国民的行事と言っても過言ではないでしょう。でもお盆っていったい何？今回はお盆の起源をあらわすエピソードをご紹介します。

### お盆の語源



お盆は正式には「**盂蘭盆**」うらぼんといいますが、中国から来た言葉ですが、元をたどれば古代インドの言葉「**ウランバナ**」に由来します。「ウランバナ」とは「**逆さにつるされる苦しみ**」さかという意味だそう。なぜそのような痛々しい言葉がお盆の語源となったのでしょうか？それを知るために、『**仏説盂蘭盆経**』ぶつせつうらぼんきょうという中国で作られたお経をひもといてみましょう。

### 亡き母を救うために



お釈迦さまの十大弟子の一人、**目連**もくれんさまがお悟りをひらかれたときのことです。お悟りによってそなわった

力で、今は亡き母親に何かできないかと目連さまは考えました。神通力じんつうりきを使うと母親は骨と皮ばかりの姿。あの世で餓鬼がきたちに囲まれて飲むことも食べることもできずに苦しんでいました。それを見た目連さまはすぐにご飯を持って行きましたが、母親がそれを食べようとするとご飯は口に入る前に炭となってしまいます。嘆き悲しむ目連さま。お釈迦さまは目連さまにこう言いました。

「3ヶ月の修行が終わる7月15日、お坊さんが自らの修行を振り返るとき、父母をはじめ苦しみの中にあるご先祖のためを思い、修行を終え神通力が頂点に達しているお坊さんたちに飲食等を供えねんごろくように供養なさい」。

目連さまはその通りにしてあの世で苦しむ母親を救うことができたということでした。

「逆さにつるされる苦しみ」を救うために供養する。お盆はご先祖を敬い手を合わせ供養する行事なのですね。



### こんなお墓参りはどうですか？

もうお試しの方もいらっしゃると思いますが、果物・お菓子・お霊供膳などお墓参りでお供えする物をあらかじめ箱の中に詰めておくとは便利です。お参りのときは**フタを開けるだけ**。お参りが終わってまた**フタをすれば**、家に持って帰っても清潔な状態が保たれます。皆さんで食べてご供養していただけますよ。



### お墓参りでの注意点

#### ◆ お供え物は持ち帰りましょう！

お供え物をご供養したら、持ち帰りましょう。ご先祖様にお供えしたものを頂くことは、「**回向**（えこう）」という尊い仏行です。

※ お花はお供えしたままで構いません。

#### ◆ お水はお経が始まる前に！

お墓をきれいに掃除して、お水で場を清めてからお経をあげてご供養しましょう。

#### ◆ お花はセロファンをとって！

お花を包装しているセロファンはとってお墓にお供えしましょう。